

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日
東

上場会社名 株式会社サト一商会 上場取引所
 コード番号 9996 URL <http://www.satoh-web.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古山 眞佐夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤原 督大 (TEL) 022-236-5600
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	11,994	3.4	326	△7.1	414	1.1	283	1.4
2024年3月期第1四半期	11,598	13.0	351	17.7	409	18.9	279	16.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 255百万円(△12.1%) 2024年3月期第1四半期 290百万円(24.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	33.95	—
2024年3月期第1四半期	33.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	37,128	25,402	68.4
2024年3月期	37,074	25,313	68.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 25,402百万円 2024年3月期 25,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	22.00	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,233	4.7	659	△9.7	762	△9.0	511	△10.1	61.27
通期	49,430	3.8	1,560	2.1	1,785	1.6	1,245	1.4	149.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	9,152,640株	2024年3月期	9,152,640株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	812,321株	2024年3月期	812,321株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	8,340,319株	2024年3月期1Q	8,340,399株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概要	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概要	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルスの影響が無くなり、人流が活発化するとともに、高い賃上げ率による所得環境の改善が行われている一方、緩やかに回復傾向にあった個人消費は伸び悩んでいる状況が続いております。また、長期化する不安定な世界情勢、金融資本市場の変動リスクなどもあり、先行き不透明な状況が続いております。食品卸業界では、原材料価格や労働コストの上昇に伴う商品価格の値上げや慢性的な人手不足が継続するなかで、消費者の多様化するニーズへの対応も求められています。

このような経営環境のもと当社グループは、2030年を見据え「食をコアとしたマーケティング・ソリューションカンパニーを目指して~豊かな食文化の地方創生に貢献する企業へ~」をスローガンとし、「攻めの営業で深耕拡大」を2024年度の経営方針として掲げ、顧客に対して、営業活動を充実させて潜在的需要を引き出し、課題解決に繋がる取り組みを進めてまいります。また、業種別×地域共創に取り組み新たな価値を生み出すことで営業力、商品開発力の強化を行っております。

この結果、売上高119億94百万円(前年同四半期比3.4%増)、営業利益は3億26百万円(同7.1%減)、経常利益は4億14百万円(同1.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億83百万円(同1.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

卸売業部門におきましては、人流の活発化、円安傾向による旺盛なインバウンド需要などが売上高を押し上げております。食材価格の高騰、人手不足とそれに伴う人件費コストの上昇傾向など当社の顧客を取り巻く経営環境も厳しい状況が続いております。そのような中、当社では、人手不足の解消となる食材提案や省力化機械設備の提案を重点的に進めております。特にメディカル業種については、変化する調理機会への対応と人手不足対策商品の提案、惣菜業種については、物価上昇の影響から節約志向が進み、外食機会が減少したことや顧客の客単価アップも影響し好調に推移しております。

この結果、売上高103億56百万円(前年同四半期比3.7%増)、セグメント利益(営業利益)は4億79百万円(同5.7%増)となりました。

小売業部門におきましては、昨年からの行動制限緩和による需要増に伴い、来店客数は順調に回復しておりますが、コロナ前の生活習慣がもとに戻ることはなく、完全な回復と言えるまでの状況には至っておらず、長期化する物価上昇に伴う節約志向や消費マインドの冷え込みなど依然として厳しい状況が続いております。そのような状況でも主要顧客である中小飲食店やイベント業者の事業活動は回復しており、顧客のニーズ、課題解決に向けて提案会を開催し好評を得ております。また、店舗の改装などを機に冷凍ケースや空調設備の更新によるCO₂排出量削減など地球環境に配慮した取り組みを継続しております。

この結果、売上高16億37百万円(前年同四半期比1.8%増)、セグメント利益(営業利益)は51百万円(同46.1%減)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間の販売実績を業種別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	前年同四半期比(%)
卸売業部門		
製菓業種 (千円)	1,865,324	103.2
弁当給食業種 (千円)	1,088,064	96.8
事業所給食業種 (千円)	917,511	100.1
メディカル給食業種 (千円)	1,454,461	108.7
学校給食業種 (千円)	1,100,013	104.7
外食業種 (千円)	1,783,036	102.5
惣菜業種 (千円)	1,868,770	107.0
その他 (千円)	279,078	104.6
計 (千円)	10,356,259	103.7
小売業部門 (千円)	1,637,774	101.8
合計 (千円)	11,994,034	103.4

(注) 小売業部門の業種別は該当ありません。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ53百万円増加し、371億28百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比べ35百万円減少し、117億25百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加、並びにその他流動負債に含めている未払金の減少によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ88百万円増加し、254億2百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払によるものであります。

結果、自己資本比率は68.4%(前連結会計年度末68.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月13日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,183,539	4,342,905
受取手形及び売掛金	5,145,418	5,240,282
有価証券	8,900,000	9,000,000
商品	2,605,793	2,511,548
その他	586,686	409,321
貸倒引当金	△24,786	△24,837
流動資産合計	21,396,651	21,479,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,119,739	2,092,222
土地	3,589,079	3,589,079
その他(純額)	535,164	539,271
有形固定資産合計	6,243,983	6,220,572
無形固定資産	177,664	160,515
投資その他の資産		
投資有価証券	7,555,058	7,517,360
その他	1,712,153	1,761,249
貸倒引当金	△10,667	△10,553
投資その他の資産合計	9,256,544	9,268,057
固定資産合計	15,678,191	15,649,145
資産合計	37,074,843	37,128,365
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,235,890	8,655,615
短期借入金	683,000	683,000
未払法人税等	388,000	177,000
賞与引当金	389,335	599,334
その他	1,647,961	1,237,167
流動負債合計	11,344,187	11,352,116
固定負債		
役員退職慰労引当金	240,494	197,634
退職給付に係る負債	64,498	62,597
資産除去債務	76,461	76,540
その他	35,406	36,792
固定負債合計	416,861	373,565
負債合計	11,761,049	11,725,682

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,405,800	1,405,800
資本剰余金	1,441,744	1,441,744
利益剰余金	23,353,887	23,470,201
自己株式	△999,275	△999,275
株主資本合計	25,202,156	25,318,470
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,368	57,825
退職給付に係る調整累計額	27,270	26,386
その他の包括利益累計額合計	111,638	84,212
純資産合計	25,313,794	25,402,683
負債純資産合計	37,074,843	37,128,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	11,598,475	11,994,034
売上原価	9,087,912	9,364,154
売上総利益	2,510,562	2,629,880
販売費及び一般管理費	2,159,484	2,303,673
営業利益	351,077	326,206
営業外収益		
受取利息	21,931	30,891
受取配当金	5,208	5,914
持分法による投資利益	7,597	8,138
受取賃貸料	26,914	26,970
保険解約返戻金	—	23,912
その他	9,908	15,343
営業外収益合計	71,560	111,169
営業外費用		
支払利息	449	580
賃貸収入原価	12,214	22,203
営業外費用合計	12,664	22,784
経常利益	409,973	414,591
特別損失		
固定資産除却損	0	1,385
特別損失合計	0	1,385
税金等調整前四半期純利益	409,973	413,205
法人税、住民税及び事業税	184,311	163,453
法人税等調整額	△53,611	△33,368
法人税等合計	130,699	130,084
四半期純利益	279,274	283,121
親会社株主に帰属する四半期純利益	279,274	283,121

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	279,274	283,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,843	△26,542
退職給付に係る調整額	△1,189	△883
その他の包括利益合計	11,654	△27,425
四半期包括利益	290,928	255,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290,928	255,695
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	卸売業部門	小売業部門			
売上高					
外部顧客への売上高	9,989,890	1,608,584	11,598,475	—	11,598,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,989,890	1,608,584	11,598,475	—	11,598,475
セグメント利益	454,159	94,734	548,893	△197,815	351,077

(注) 1. セグメント利益の調整額△197,815千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	卸売業部門	小売業部門			
売上高					
外部顧客への売上高	10,356,259	1,637,774	11,994,034	—	11,994,034
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,356,259	1,637,774	11,994,034	—	11,994,034
セグメント利益	479,833	51,107	530,941	△204,734	326,206

(注) 1. セグメント利益の調整額△204,734千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	81,749千円	95,197千円